

香川大学医学部附属病院に通院・入院されている患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 免疫チェックポイント阻害剤による治療効果と副作用についての検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部附属病院 がんセンター 助教 大北仁裕

[研究の目的]

香川大学医学部附属病院 腫瘍内科にて免疫チェックポイント阻害薬によるがん薬物療法を受けた患者さんの臨床情報と治療効果について検討し、免疫チェックポイントによる治療効果が高そうな患者さん、低そうな患者さんを選別できる因子を探索することが本研究の目的です。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2016年4月1日から2020年7月1日の間に、香川大学医学部附属病院に固形がん治療のため、治療のため、免疫チェックポイント阻害剤を投与した方

利用する検体・診療情報

検体：なし

診療情報：診断名、年齢、性別、PS、既往歴、現病歴、家族歴、喫煙及び飲酒の有無、がん薬物療法歴及び期間、無増悪生存期間、ICI投与3か月日前から初回投与日までの併用薬、ICI開始後の治療効果、irAEの有無及び発現時期

[外部への検体・診療情報の提供]

行う予定はありません。

[研究組織]

香川大学医学部附属病院

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院腫瘍内科

担当医師 大北仁裕

電話 087-898-5111